

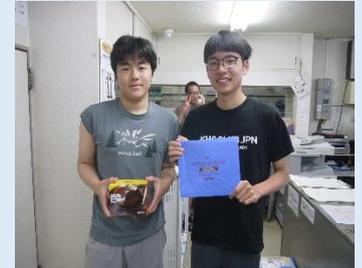


## 高2修学旅行

6月8日（日）～13日（金）高校2年生が修学旅行に行きました。

寮から出発する生徒は当日、中学生より早い4：30起床、5：30出発と、まだ薄暗い中での起床でしたが、みんなばっちり起きることができていました。

普段の生活では体験できない貴重な経験を活かして、今後のさらなる成長を期待したいと思います。またお土産を買ってきてくれた生徒もいました。ありがとう！



### 《寮生の声》

修学旅行では自然豊かな場所に行き、熊山とは異なる野生動物がたくさんいました。体験学習のラフティングでは仲間と声を出してボートをこいで、疲れたけれどとても楽しかったです。

また、札幌自主研修では、中学の時よりも行動範囲・選択肢が広がったので、みんなで綿密に計画を立て、行きたい所へ行き夕食も美味しく食べることができました。食事は地元の特産物を食べることで美味しくかったです。

修学旅行で日常生活ではできない経験をする事ができ、一生の思い出になりました。

香川県高松市出身 高校2年2名

【番外編】 茜っ子（女子寮の生徒）8名も遅れることなく元気に出発できました。



# 特別講座

今年度の特別講座の1回目が開催されました。

今回は国語科、藤田先生の講座で、テーマは、～校歌を学ぶ。否、校歌で学ぶ～ でした。

対象が中学3年生以上なので何度も校歌は歌ってきていますが、深く校歌を知るという貴重な学習となりました。最後には受講者全員で校歌斉唱。今まで歌ってきた校歌以上に、深い校歌斉唱でした。



## 《寮生の声》

色々な場面で今まで何度も校歌は歌ってきましたが、今回の講座で、歌詞を深く勉強することができ校歌への思い入れがさらに強くなりました。

僕は硬式野球部に所属しているので、夏の甲子園予選で勝利して、この校歌を思いつき歌いたいと思います。

鳥取県米子市出身 高校1年

## その他



《高校岡山県総体・中学備前東地区総体があり、今大会で引退となる生徒もいました。みんなお疲れ様。》

寮職員のごぶやき

### 『責任』

インカレ（大学生）の陸上競技が岡山で開催されたので観戦に行った。実に66年振りらしい。男子1万では岡山県出身選手の奮闘に興奮しながら声援を送った。  
中学 高校の総体にもできる限り応援に出向いた。普段の寮生活とは異なる必死な姿や悔し涙に心打たれた。規模は違えど何かに夢中になっている人はやはりカッコいい。  
大学生の熱の入った応援も見応えがあった。だが、それにも負けない応援があった。寮ではいつも穏やかな保護者が歓声をあげ飛び跳ねていた。受験では、合格を知り、号泣したとお母さんから報告されたこともある。このような保護者の様子を知ると、改めて大切な子どもさんを預かっているのだと身が引き締まる思いがする。だからこそこれからも強い責任を持ち、子どもたちと日々全力で向き合おうと思う。